

帝釈小学校わかくさ児童会  
愛鳥カレンダー  
4月 メジロ(メジロ科)  
はなのみつや、やわらかい木の、こんちゆうなどをたべます。サクラやウメ、ドウなどのみつをすうそです。1日のおぼがしひです。イチ、チ、ウルビー、チ、ウルチ、チ、ウルとよみます。1年 たにも まなみ



人物紹介

Vol.43



横山典昭さん(80歳)  
昭和3年11月18日生まれ

神石高原町相渡で生まれ、小学校は相渡小学校で、その後永渡村立青年学校に通いました。その学校は元永野小学校の西側の敷地にありました。現在住んでいる永野の市場とは目と鼻の先です。25歳の時、実母と妻の母が従姉妹という関係もあって永野の市場に婿養子に入って、現在まで懸命に生きてきました。

神龍駐在所 原さん 転勤の挨拶

神龍駐在所の原です。この度、福山警察交通課に転勤することになりました。振り返れば平成18年9月、可部警察署から当神龍駐在所に転勤して、二年半が経ちます。あつという間の二年半でした。そう言えば、今年も神石中学校と神石小学校の卒業式に出席させていただきました。

神石小、中学校の先生の力量と生徒の素直さがあられるたびにいつも思います。是非一度皆さんも、卒業式に出席されてみては?と思います。かつてのあの日あの時が、蘇るのではないかと思います。さて私の二年半ですが、警察官としての力量が足りなかつた点や、時として人を不愉快にさせてしまったことも多々あったので、駐在所の警察官として、決して褒めるほどの力量を持たない私が、今日まで地域の二員として、活動できたのは、やはり地域の人達の理解と協力があつたからだと思っています。



いと思います。神龍在住の受持区は、高齢過疎の地域ですが、地域には、明るい笑顔と元気がいつも満ちています。今回私は、駐在所を去りますが、この思い出に残るこの地に、どうか永く将来に渡って残る駐在所であつて欲しいと願っています。そして元気ないつも笑顔溢れる地域であつて欲しいと願っています。

亡くなりましたので、その楽しみも出来なくなりました。その弟は負けず嫌いで、中学3年生の頃、ボール遊びをしていたら、田んぼの中に入ってしまいました。まさか田んぼの中に入ってボールを拾うとは思わな大人が「どこへ投げるのなら拾うて来い」と言われて、迷うことなく田んぼにそのまま入り、田植えしたばかりの苗を踏みながらもボールを拾いに行った事があります。今でもよく覚えていてます。

私には3歳の頃に、囲炉裏の中に誤って左手を突っ込み手首から先を大火傷しました。7ヶ月ぐらいで生まれたので、3歳になつてもまだ体の機能が十分ではなく、誤って転げたので、日頃から8歳になる姉が子守役でしたが、その時姉が学校から帰つて何時もしているように、夕食の支度をしていた時、たまたま姉が私から目を離れた際のことでした。その時から左手の指の機能は、家族の懸命の介護もむなしで回復することはありませんでした。

テーマは、「高齢社会と地域づくり」地域づくりを推進する上での重要な視点として、①自治活動の現状を知る。②そしてどう活動するか。③活動に際して、参加者や関わる者をどう動かすか。④動くに際して、どう経済活動を動かすか。の4点について講演を頂きました。



神石高原町自治振興会 交流会の報告

自治振興会の交流会が行われた中で、株式会社わかたの村坂根憲昭氏による講演がありました。

に「極集中する形になりやすく、その弊害が生じないように検討することが大切である。また、事務局に様々な情報、事務が集中する場合は、事務局への支援も必要である。

【取り組み内容】 帝釈映に接する世帯数87戸、人口241人、高齢化率45%の集落であり、地区住民が名付けた住民自治組織の通称である。平成3年集落機能の低下に危機感を抱いた地元若者有志が、地域の活性化と集落の維持を目的に「永野を考ふる会」を結成。これまで「幻の鍾乳洞」

【取り組み内容】 平成14年に廃校となった小学校が改修され、都市農村交流の拠点「ふれあいセンター」が「村」として生まれ変わり、平成15年から「ながの村自治振興会」が町から指定を受けて管理している。ながの村自治センターの運営は全て通称「ながの村」と呼び、その総合ディレクター的な役割を担う人材は「村長」として公募により選出された。ながの村では、各種の自治活動、イベント開催や国際交流、広報誌「ながの村」の毎月発行などを盛んに行っている。

村再生の好事例として大いに参考になるであろうと評価された。その他の受賞は、林野庁長官賞 東京都 環境NPOオフィス町内会 【取り組み内容】 「森の町内会」間伐に寄与した紙1の使用を通じて企業群による間伐促進の新たな取り組み 三重県松坂市 宇気郷公民館「雑草クラブ」 宇気郷・山里のひなまつり、元開集落を築きむ...など

【由来】 「サククラ」の名称の由来は、「咲く」に「クラ」を加えたものとされ、元来は花の密生する植物全体を示したと言われています。また、また飯説として春に里にやってくる稲(サ)の神が憑依する座(クラ)だからサククラであるとも考えられています。

【短歌】 敬老の日 会えうれしき友の顔 戦中戦後の生守引なり 貧乏の苦しき知らぬお歴々 遣り繰り下手に消費税上げる 三好ハツミ

【立ち話】 あんなあ、かたくりの花が群生していると、ころがあるんですよ。花面公園や観音堂付近や法光寺付近にあるんですよ。永野地域にもあつたころに、あるので、皆さん探してみたい。 永野こまち探検隊

【由来】 「サククラ」の名称の由来は、「咲く」に「クラ」を加えたものとされ、元来は花の密生する植物全体を示したと言われています。また、また飯説として春に里にやってくる稲(サ)の神が憑依する座(クラ)だからサククラであるとも考えられています。

【由来】 「サククラ」の名称の由来は、「咲く」に「クラ」を加えたものとされ、元来は花の密生する植物全体を示したと言われています。また、また飯説として春に里にやってくる稲(サ)の神が憑依する座(クラ)だからサククラであるとも考えられています。

